

# 佐野市景況レポート

令和3年4～6月期



佐野商工会議所  
〒327-0027 佐野市大和町 2687-1  
TEL 0283 (22) 5511 FAX 0283 (22) 5517  
HP <http://www.sanocci.or.jp>  
E-mail [s-cci@sanocci.or.jp](mailto:s-cci@sanocci.or.jp)  
調査協力：佐野市あそ商工会

## 《 概 況 》

### 景況感改善の遅れと材料・仕入価格の上昇

#### 【 令和3年4～6月期 実績 】

全業種業況DI指数は▲34.1、前期（3月期）比+5.3ポイント改善するものの、市内事業所の景況感は大幅なマイナス圏にあります。

利益DI指数▲39.2（前期比+3.9）、売上高DI指数▲33.3（前期比+9.1）と回復が遅れています。販売価格DI指数▲0.4（前期比+4.5）に対し、仕入価格DI指数33.3（前期比+14.0）と、円安・資源高等の影響により材料・仕入価格が急増しています。

#### 【 令和3年7～9月期 見通し 】

全業種業況DI指数は▲29.4（前期比+7.2）と、改善を見込むも依然厳しい業況が続くと予想しています。売上高DI指数▲30.4（前期比+3.5）、仕入価格指数25.7（前期比+10.9）、販売価格指数▲3.2（前期比▲2.5）と、売上高DI指数はやや改善を見込むも、販売価格の低下、仕入価格指数の大幅な上昇を見込むなど、3か月後も厳しい見通しです。

#### 【 事業所等の景況コメント他 】

今回の景況に関するコメントの特徴は、①原料・仕入価格の上昇、②ワクチン接種の効果・期待、③コロナ禍の影響・不安です。業種別にみると、建設・製造・卸売業に原料・仕入価格の上昇に関するコメントが多くみられます。飲食店・サービス業においては、コロナ禍の影響・不安に関するコメントが多くみられます。

『どんな状況であれ、工夫・努力するしかないので頑張ります』とのコメントを頂きました。「エール（励まし）」を頂いた思いです。

#### 〔佐野市内における業況天気図〕

	実 績（令和3年4～6月期）		見通し（令和3年7～9月期）	
業 況	▲34.1		▲29.4	
売 上 高	▲33.3		▲30.4	
販 売 価 格	▲0.4		▲3.2	
仕 入 価 格	33.3		25.7	
労 働 力	▲18.1		—	—

\*天気図の説明  
（数字はDI値）  
・仕入価格、販売経費、在庫はDI値をマイナス評価

晴れ	薄日	曇り	小雨	雨
26以上	11～25	10～▲10	▲11～▲25	▲26以下

調査協力：OKコンサルティング 代表 岡野 清（中小企業診断士）

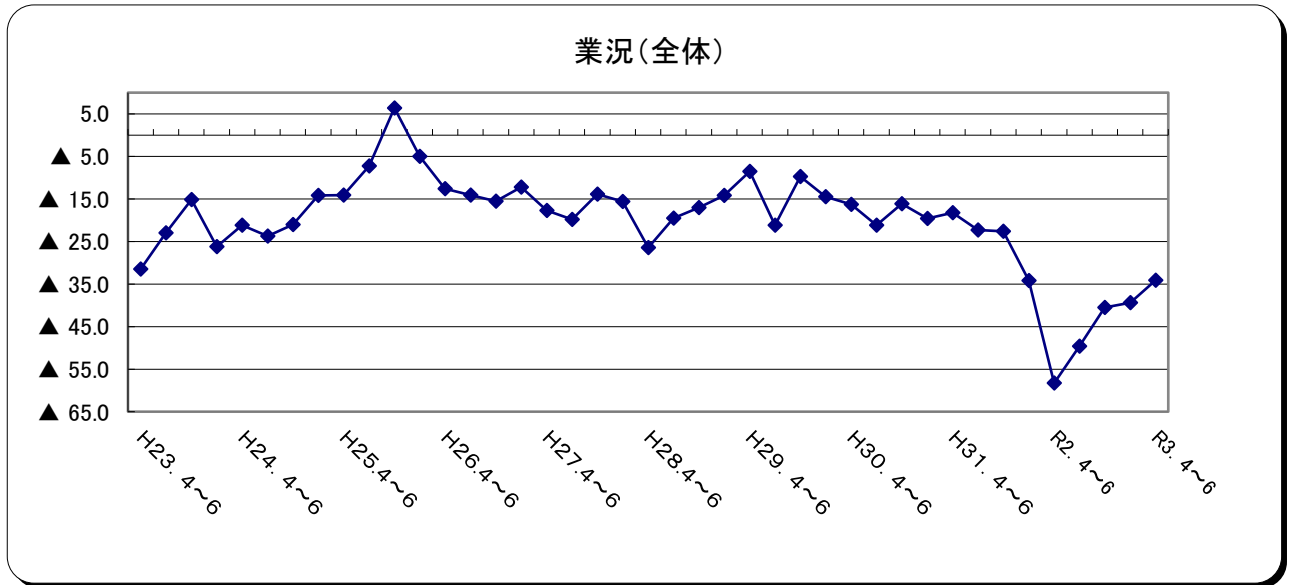
## ☆ 業況について（令和3年4～6月期実績）



全業種DI指数▲34.1、前期比5.3ポイント上昇  
業種別DI指数（上位5業種）

- ①建設業▲3.2ポイント、②機械・金属製品製造業▲7.7ポイント、③設備業▲15.8ポイント、④その他の製造業▲20.0ポイント、⑤卸売業▲25.0ポイント

良い  
↑  
悪い



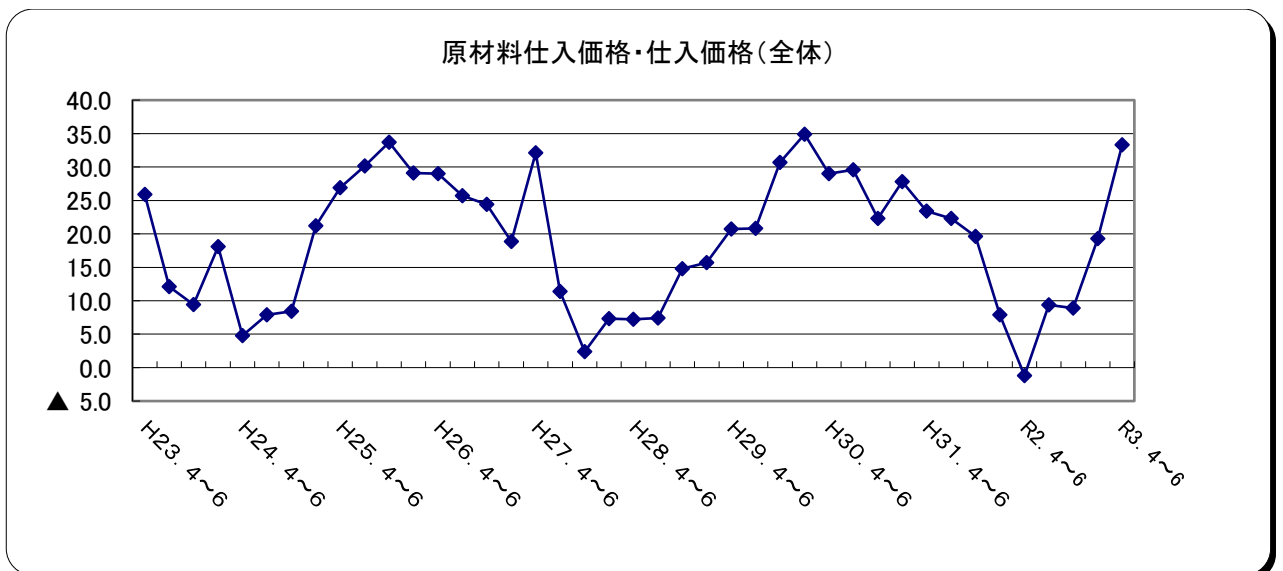
## ☆ 原材料仕入価格・仕入価格について（令和3年4～6月期実績）



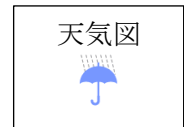
全業種DI指数33.3、前期比14.0ポイント上昇  
業種別DI指数（上位5業種）

- ①その他の製造業60.0ポイント、②卸売業、小売業(飲・食料品)42.9ポイント、③機械・金属製品製造業39.5ポイント、④建設業、化学・プラスチック製品製造業37.9ポイント、⑤その他の小売業(大型店含む)34.3ポイント

上昇  
↑  
下落



☆ 売上高について（令和3年4～6月期実績）

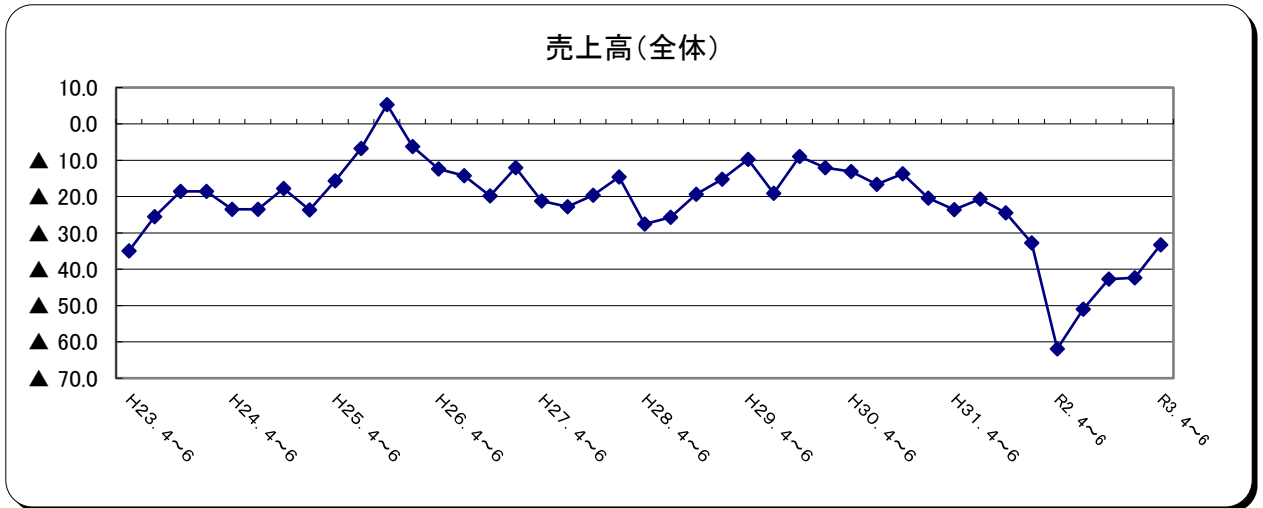


全業種DI指数▲33.3、前期比9.1ポイント上昇

業種別DI指数（上位5業種）

- ①機械・金属製品製造業 3.9ポイント、②卸売業▲6.1ポイント、③その他の製造業▲6.7ポイント、④化学・プラスチック製品製造業▲17.6ポイント、⑤建設業▲20.9ポイント

増加  
↑  
減少  
↓



☆ 受注販売価格・商品販売価格について（令和3年4～6月期実績）



全業種DI指数▲0.4、前期比4.5ポイント上昇

業種別DI指数（上位5業種）

- ①卸売業 23.1ポイント、②その他の製造業 20.0ポイント、③小売業(飲・食料品) 11.5ポイント、④食品製造業 10.3ポイント、⑤設備業、機械・金属製品製造業、化学・プラスチック製品製造業 0.0ポイント

上昇  
↑  
下落  
↓



## ☆ 製品（材料）在庫・商品在庫について（令和3年4～6月期実績）

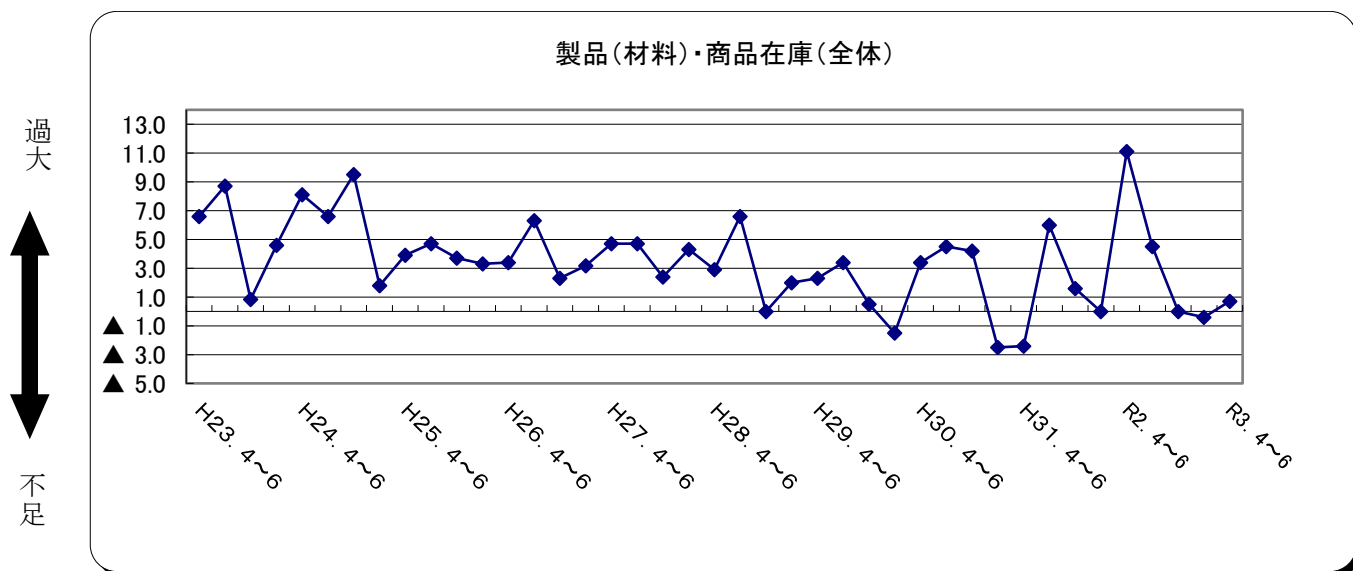
天気図



全業種 DI 指数 0.7、前期比 1.1 ポイント上昇

業種別 DI 指数（上位 5 業種）

- ①その他の製造業 34.9 ポイント、②繊維品製造業 12.5 ポイント、③化学・プラスチック製品製造業 6.3 ポイント、④小売業(飲・食料品)5.7 ポイント、⑤建設業、設備業、食品製造業、卸売業 0.0 ポイント



## ☆ 利益状況について（令和3年4～6月期実績）

天気図



全業種 DI 指数 ▲39.2、前期比 3.9 ポイント上昇

業種別 DI 指数（上位 5 業種）

- ①卸売業▲6.4 ポイント、②機械・金属製品製造業▲7.5 ポイント、③繊維品製造業▲26.1 ポイント、④その他の製造業▲27.3 ポイント、⑤建設業▲34.1 ポイント



## ☆ 資金繰りについて (令和3年4~6月期実績)

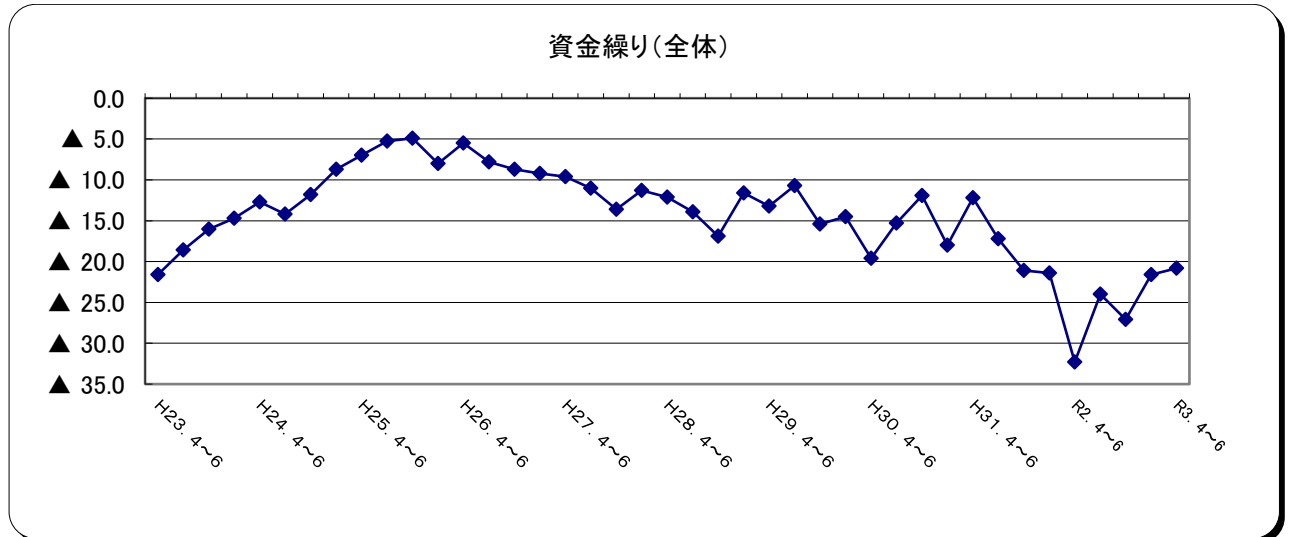


全業種 DI 指数▲20.8、前期比 0.8 ポイント上昇

業種別 DI 指数 (上位 5 業種)

- ①卸売業▲5.5ポイント、②建設業▲3.1ポイント、③設備業▲10.0ポイント、④機械・金属製品製造業▲10.8ポイント、⑤食品製造業▲11.1ポイント

楽  
↑  
↓  
苦しい



## ☆ 労働力について (令和3年4~6月期実績)

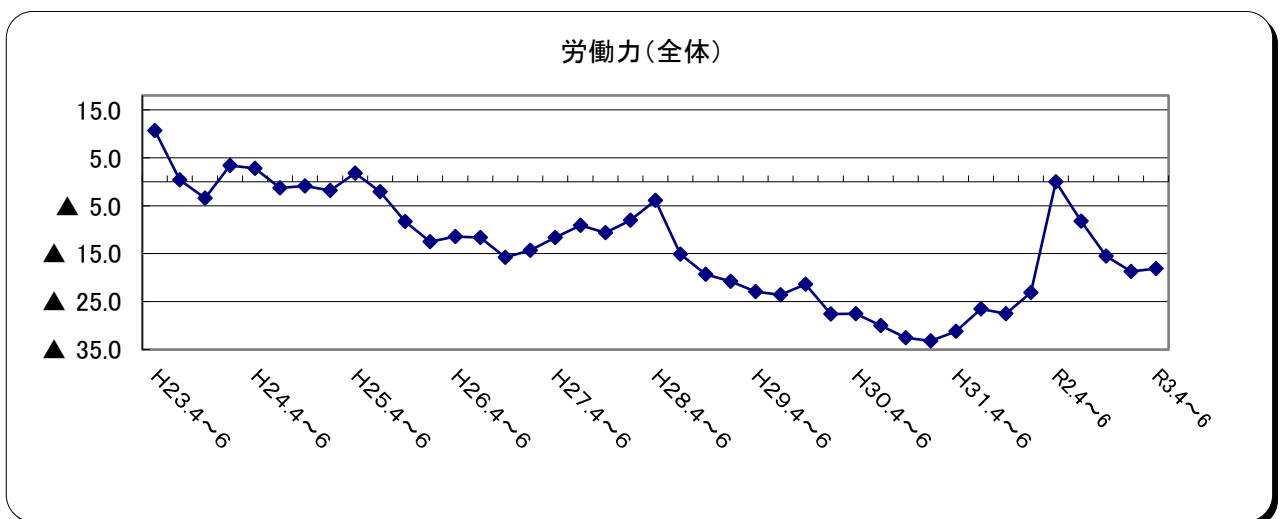


全業種 DI 指数▲18.1、前期比 0.6 ポイント上昇

業種別 DI 指数 (上位 5 業種)

- ①機械・金属製品製造業▲7.3ポイント、②設備業▲10.3ポイント、③食品製造業▲10.7ポイント、④卸売業▲11.5ポイント、⑤繊維品製造業▲13.0ポイント

過剰  
↑  
↓  
不足

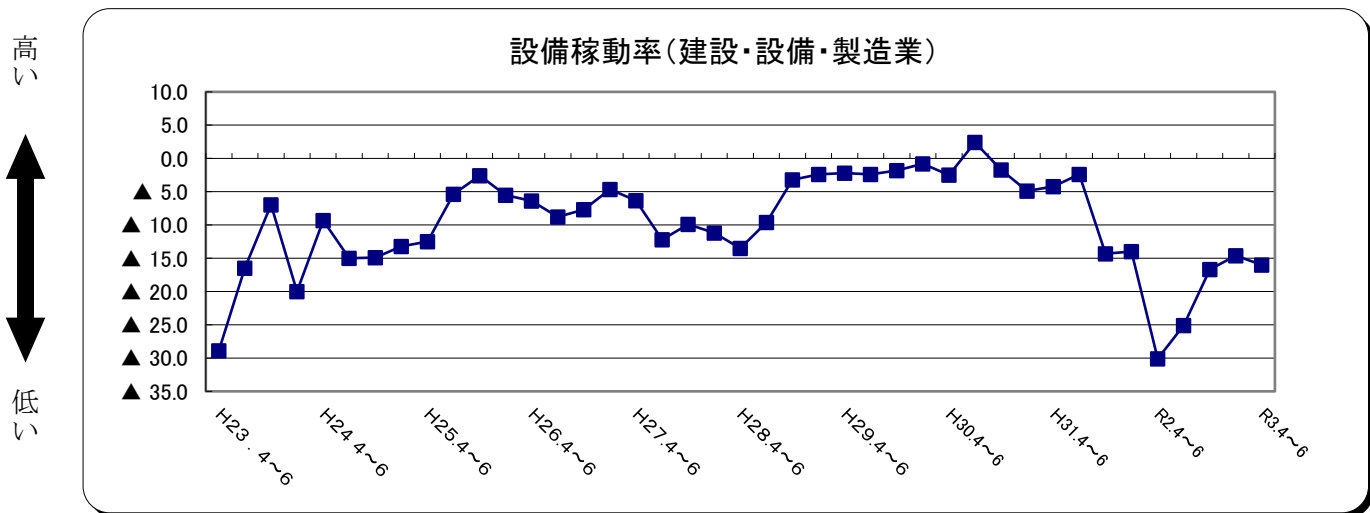


☆ 設備稼働率について (令和3年4~6月期実績)  
(建設・設備・製造業関係)



全業種 DI 指数 ▲16.0、前期比 ▲1.4 ポイント低下  
業種別 DI 指数 (上位5業種)

- ①機械・金属製品製造業 0.0 ポイント、②その他の製造業 ▲6.4 ポイント、③建設業 ▲9.5 ポイント、④設備業 ▲10.0 ポイント、⑤化学・プラスチック製品製造業 ▲27.9 ポイント

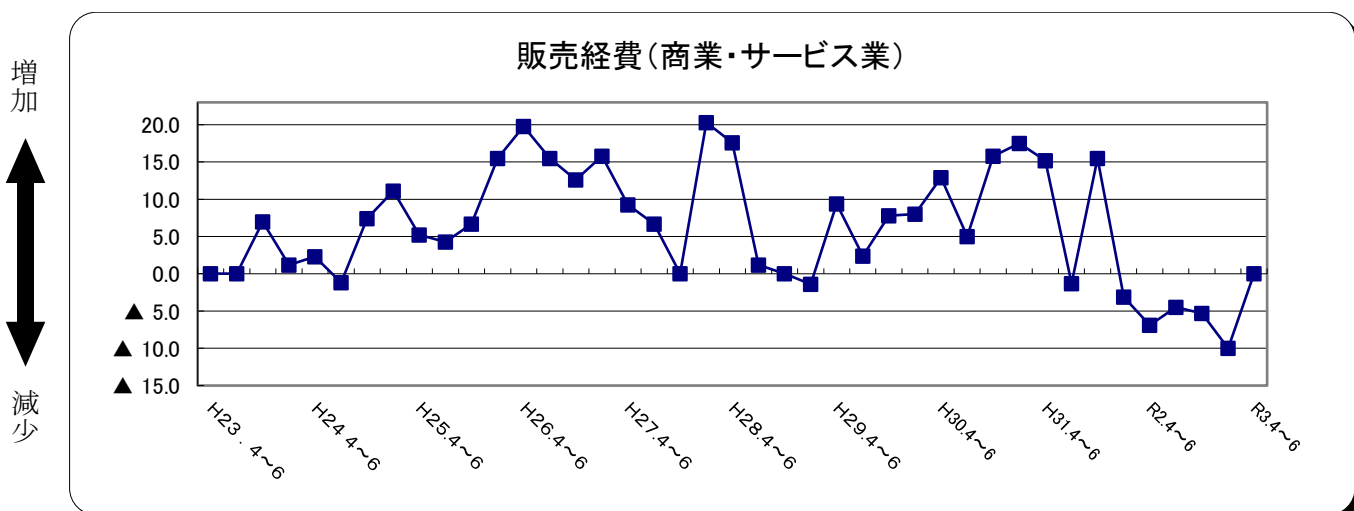


☆ 販売経費について (令和3年4~6月期実績)  
(商業・サービス業関係)



全業種 DI 指数 0.0、前期比 10.0 ポイント上昇  
業種別 DI 指数 (上位5業種)

- ①小売業(飲・食料品)17.0 ポイント、②飲食店 8.6 ポイント、③卸売業 5.7 ポイント、④その他の小売業(大型店含む) ▲8.3 ポイント、⑤サービス業 ▲14.6 ポイント



☆ 今後3ヶ月先（令和3年7～9月期の見通し）の業況について

天気図



全業種DI指数▲29.4、前期比7.2ポイント上昇

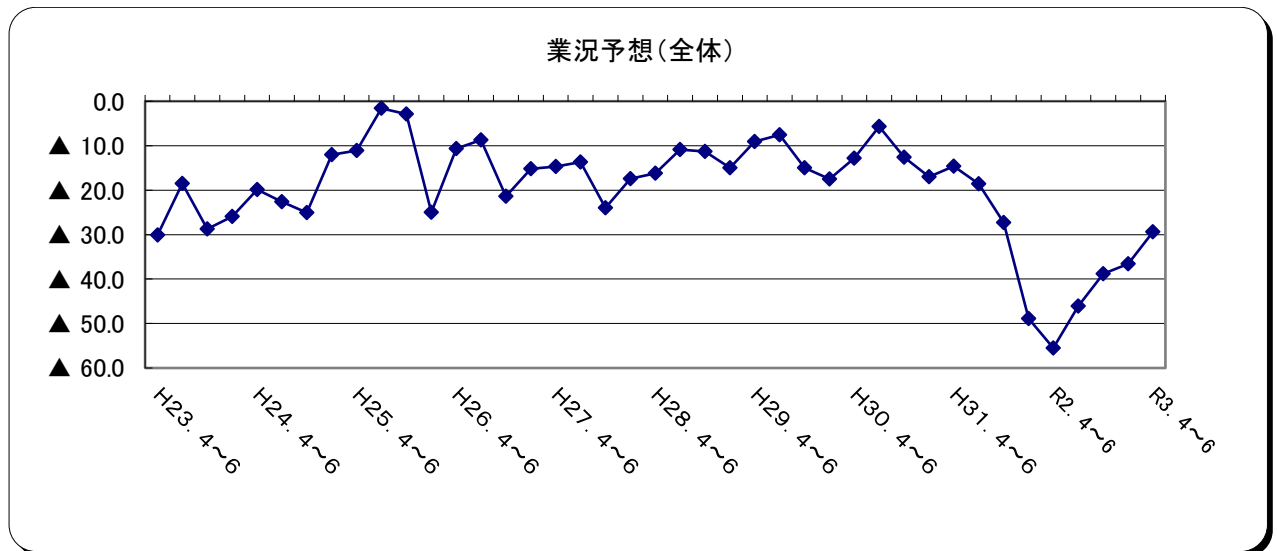
業種別DI指数（上位5業種）

- ①建設業▲3.3ポイント、②機械・金属製品製造業▲3.8ポイント、③その他の製造業▲6.7ポイント、④化学・プラスチック製品製造業▲21.4ポイント、⑤卸売業▲24.0ポイント

良い



悪い



☆ 今後3ヶ月先（令和3年7～9月期の見通し）の売上高について

天気図



全業種DI指数▲30.4、前期比3.5ポイント上昇

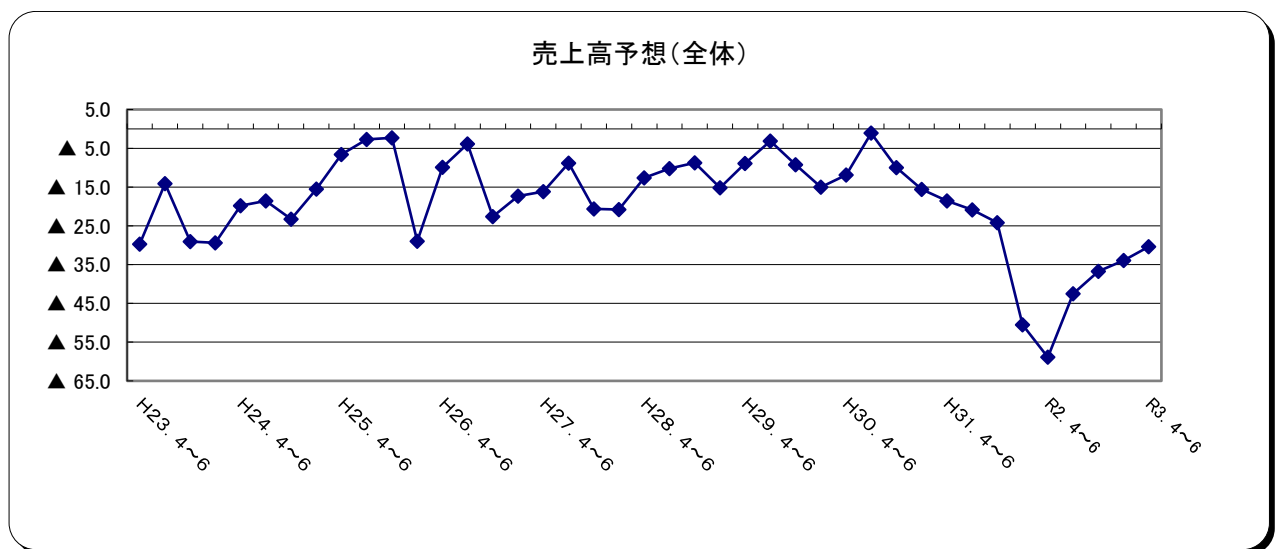
業種別DI指数（上位5業種）

- ①建設業▲6.5ポイント、②機械・金属製品製造業▲11.4ポイント、③その他の製造業▲13.6ポイント、④化学・プラスチック製品製造業▲17.2ポイント、⑤卸売業▲25.0ポイント

良い



悪い



☆ 今後3ヶ月先（令和3年7～9月期の見通し）の原材料仕入価格・仕入価格について

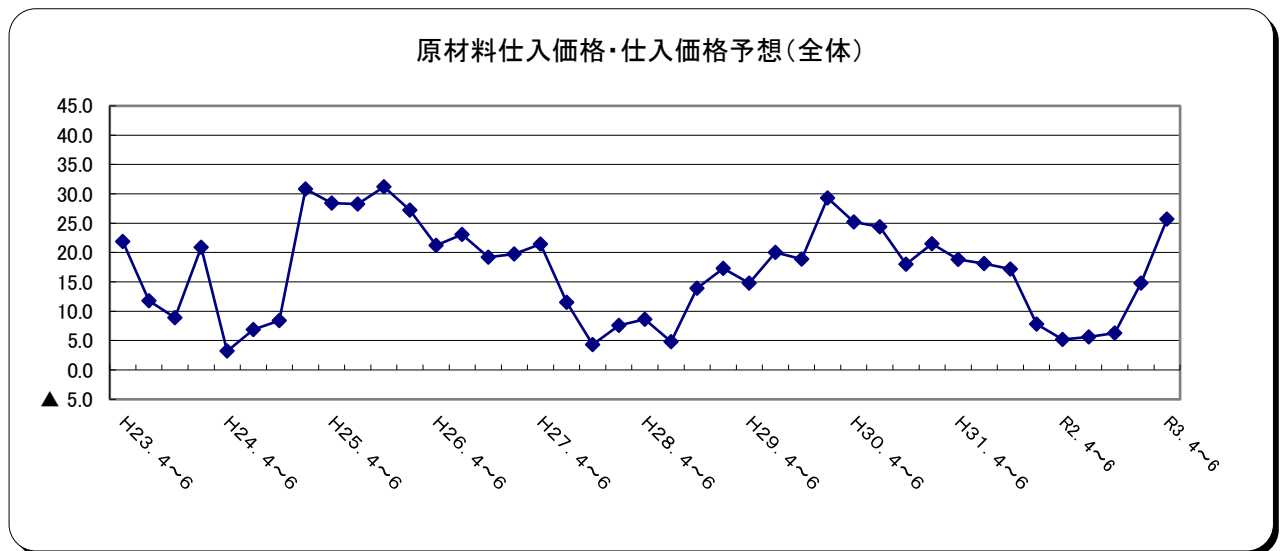


全業種 DI 指数 25.7、前期比 10.9 ポイント上昇

業種別 DI 指数（上位5業種）

- ①機械・金属製品製造業 44.0 ポイント、②建設業 37.9 ポイント、③卸売業 36.0 ポイント
- ④その他の製造業 34.9 ポイント、⑤化学・プラスチック製品製造業 34.1 ポイント

上昇  
↓  
下落



☆ 今後3ヶ月先（令和3年7～9月期の見通し）の受注販売価格・商品販売価格について

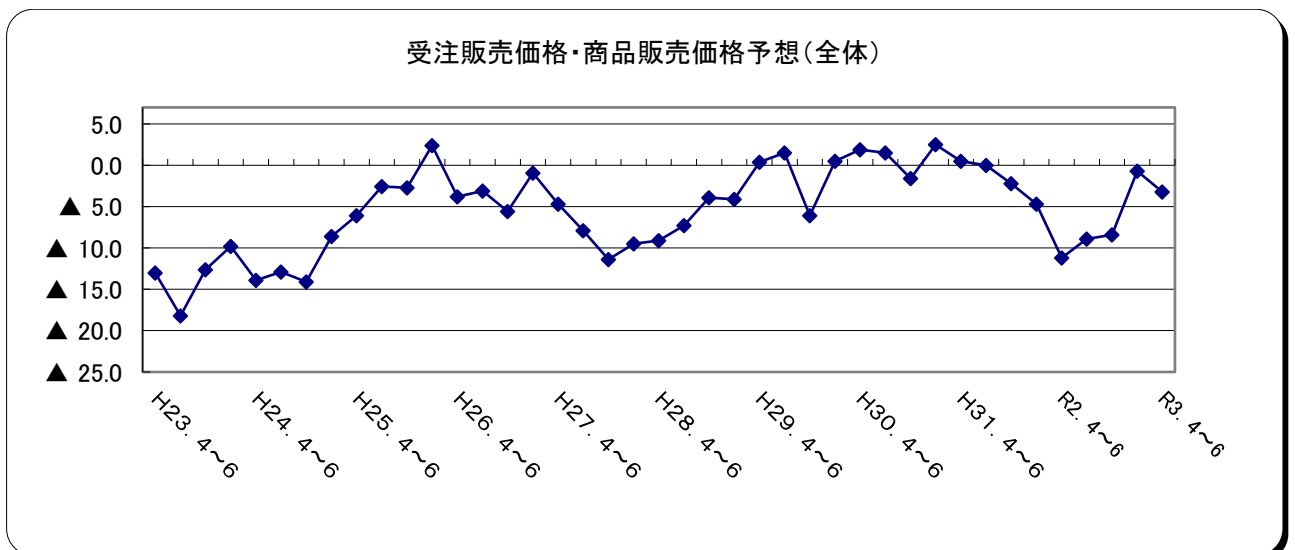


全業種 DI 指数 ▲3.2、前年比 ▲2.5 ポイント低下

業種別 DI 指数（上位5業種）

- ①その他の製造業 20.0 ポイント、②卸売業 5.7 ポイント、③小売業(飲・食料品) 5.5 ポイント、④機械・金属製品製造業 3.6 ポイント、⑤サービス業 ▲3.7 ポイント

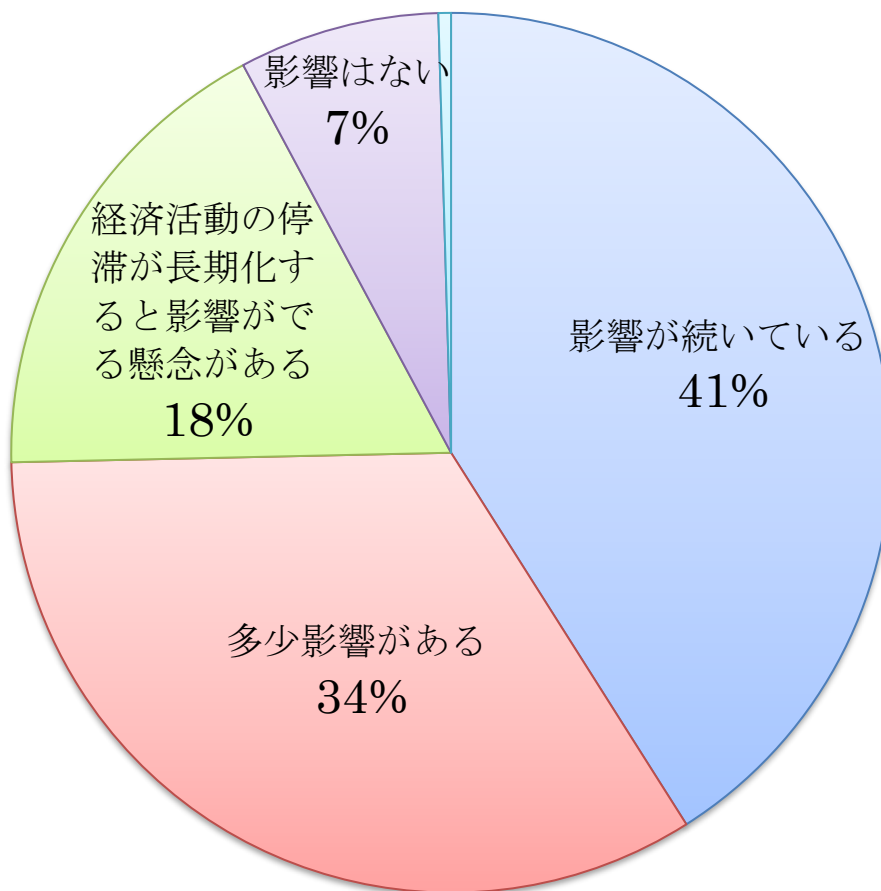
上昇  
↓  
下落



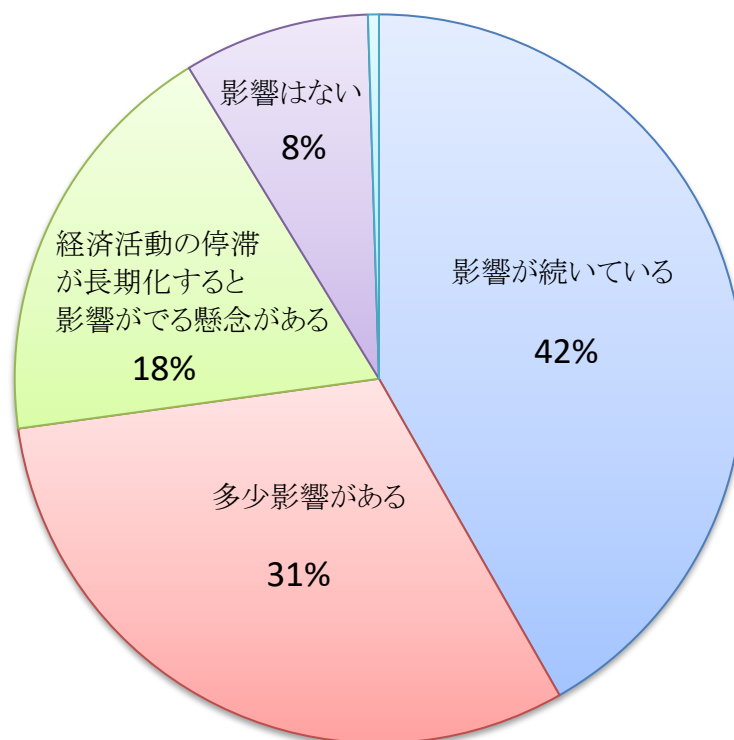


☆ 新型コロナウイルスの影響について（令和3年4月～6月期）

新型コロナウイルスの影響について  
75%の事業所に影響が出ている



令和3年1月～3月期(参考)



## ☆ 市内各事業所からの景況に関するコメント ☆

※景況調査にご協力いただきました事業所のうち、「景況に対するコメント欄」にご記入いただいた内容を、そのまま掲載しております。

### 建設業

- ・ウッドショックにつられて国産材の需要も増え、木材価格の高騰、供給不足により住宅業界では大混乱になっています。
- ・早くワクチンが普及していただければと思っています。そうすれば少し良くなると思う。
- ・6月から鉄筋の値上げが確定しており厳しさを増すものと思われます。建設業界が不況になると、当社の様な関連業も連鎖する可能性が高いと考えています。
- ・ウッドショックによる材木上昇が怖いです。
- ・比較的安価な建て売り住宅などは売れている気がするが、注文住宅は少し高価な家になるため受注が少ない感じがする。
- ・自社に新型コロナ患者等が出た場合は、経営に最大限影響する！考えるとおそろしいです。
- ・仕入価格がどんどん上がっていて大変です。入ってこない品物もあり、景気は悪くなる一方です。
- ・木材の需要が上がっているのに、単価的などころで好景気のように思えるが、一過性のものだと思えることから動勢をよく見きわめたい。
- ・コロナワクチンの早期接種を望む。

### 設備工事業

- ・現場によっては『コロナが落ち着いてから』と工事を延期する御客様もいて建設業もコロナの影響を受けていると感じる。(現場の声)

### 繊維品製造業

- ・ワクチンの接種が進み、社会全体の経済が回らないと、いろいろな業種が大変です。
- ・コロナによるアパレル業界の売上げが減少しているので受注の影響がある。
- ・原料の仕入れ価格が上昇しており大変です。売上げも業種により減少しています。

### 食品製造業

- ・人流を抑えるという事で本当に厳しい状況です。先もなかなか見通せず一日一日を精一杯やっていく事でやっとなです。皆様体力勝負と言ってますが、その体力が失なった時はもう終わりなんでしょうね。そうならない為になんとかやっていくしかありません。
- ・4月～6月特別注文が入った為、売上上昇。
- ・ワクチン接種状況により停滞している経済活動がどの程度持ち直してくれるか注視しています。
- ・売上、利益とも減少している。(前年比)
- ・本年度の最低賃金の引き上げの件ですが、日本全体の景気が良くなっていないので1円～2円くらいで止めてほしい。
- ・すでに暑い日が続いていますが、夏は売上は落ちますが例年のことです。材料の油価格が上がりました。まだ上がり気配なので心配です。

### 機械・金属製品製造業

- ・半導体不足による受注減がいつまで？
- ・アルミなど材料が高騰している為、売上に影響が(購入品諸々)出ている。
- ・今後仕入価格が大巾アップ。これに対し商品販売価格が同じ様にアップできるか、取引先がその先に値上げ転化できず商売を継続できないのではないかと不安は尽きない。
- ・ワクチン接種が開始されましたが、栃木県は44位とか？市によっても差があり何か遅い気がします。75才以上の高齢者が終わらないのに65才～74才が先になってしまう現状!!64才以下の方はいつできるのか？早くして欲しい!!

- ・コロナの影響は続いています但し今後は少し回復する見込です。
- ・既に昨年の受注数を超えています。
- ・脱炭素をEVで達成しようとしている政治家がいるようですが、その電力は何で発電するつもりなのか？コスト増にならない方法を選択してほしい。
- ・5月分は連休があり売上落ちました。
- ・当社が使用する原材料、および副資材（台木用木材、燃料等）全て高騰しています。客先への転嫁に苦慮しています。

## 化学・プラスチック製品製造業

- ・中国向け自動車部品の生産が増加状況ですが、但し原料の入荷が不安定な状況と全てのグレードで値上げが進んでいる。
- ・コロナの影響は製造業でも打合わせや新規セールスの活動ができにくい状況です。
- ・コロナ対策でややひかえめ、今後続くと困る。ワクチンの中小企業への提供を早めてもらいたい。
- ・資金足りない。
- ・コロナの影響で納品してあるのに検収してもらえず、ずれ込む事がある。イベント関係の製品は多少増えたが、今後オリンピックを含め先が不安だ。
- ・化粧品キャップ容器製造のため影響が有ります。多少得意先の在庫はけてきました。
- ・外出自粛などの影響でコロナ前の水準に戻るには時間がかかることが予想されます。
- ・3月までコロナウイルスの影響があったが、4月より持ち直してきている。

## その他製造業

- ・ワクチン注射が進みどこまで景気が回復するのか不透明ですが、期待したいと思います。
- ・緊急事態宣言の影響もあり、遠方からの客足が落ち売上にもそれが反映されています。
- ・アフターコロナの社会・家庭の生活様式がどう変化するのか気になる。オリンピック後の景気が過去悪くなっているが、東京はどうなるのだろう。
- ・木材製品仕入価格、約2倍～2.5倍。米材在庫増→売上伸びず。

## 卸売業

- ・木材が値上げしているとの事で、夏以後の住宅価格が上がる可能性あり、住宅販売が減少するかも。
- ・コロナの影響により人流の変化で厳しい状況です。早急なワクチン普及を切に願います。
- ・一部の商品で毎月仕入価格が上昇し、入手難が続いている。今後もその傾向があり先行きに不安を感じる。
- ・募集しても人が集まらない状況です。現場でのパートさん達不足してます。
- ・ホンダが撤退する県内某所の様に、本当に苦しくなるのはこれからの気がします。

## 小売業（飲・食料品）

- ・3と6の現状維持は今までが悪すぎでの現状維持です。
- ・仕入価格上昇で苦しい仕入となっている。今後がたいへん心配である。
- ・コロナ以前より長く続く仕入れ価格の上昇の影響もあり、コロナがいつまで続くのか懸念するところである。
- ・先行悪くならなければよいと思う。ワクチンでの回復が期待したいです。
- ・商工会議所の皆様にはいつもラフに柔軟に面倒をみていただきありがとうございます。瞬発力の高さとの確さで助かります。
- ・商工会主動でコロナワクチン集団接種を計画して下さい。
- ・観光協会（物産会館）来客がほとんど県外からは無し。商品を少量にしても売上出来ずマイナスが続き困っています。

## その他の小売業（大型店含む）

- ・コロナの影響はまだ続いています。
- ・早期コロナワクチン接種を行ない経済活動、一般生活が戻らなければ景気は停滞長期化を避けられないと思います。企業種影響ある。

- ・1月～3月は客数売上とも減少していたが、4月・5月とも客数増加。売上が前々年度110%となり忙しくなってきた。このまま続くとよいが。
- ・コロナ禍で外出する人が少ない為、ガソリンの売上が少ない。
- ・昨年と比較すると数値は伸びていますが、一昨年の水準には届いていません。
- ・先行不透明！
- ・先が見えないので不安に感じている。
- ・長引く自粛で人出が少なく来店客が少ない。売上が減少して苦戦しています。
- ・お客様の二極化がはっきりしている。価格の高い物でも満足すれば購入していただける。
- ・イベントが中止になり商品が売れない。飲食店の注文がなくなった。
- ・発表会等のイベントが少ないので、贈答用が少ない。
- ・心理的に外出しても問題ないと感じて高齢者が移動すると当店にとって良い影響が出てくると思います。
- ・人不足、コロナで仕入に行けない。仕入価格の上昇。
- ・変異型が出て来たので、又々不安で、ワクチンの早期投入が実行してほしい。オリンピック等中止が良い。

## 飲食店

- ・今年の忘年会や新年会まで中止になると、佐野市では3年連続となるので何とか早く終息してほしい。
- ・コロナ貸付で借入金額が多くなりましたが、今後どうやって返済したらよいか・・・。
- ・コロナによる宴会（人のあつまり）が無いので、弁当など一般のカルト料理のテイクアウトでしのいでいますが回復しないかぎり売上増は見込みありません。今後のコロナ回復がない限り現状維持が続くとみております。いつもお世話になりましてありがとうございます。
- ・飲食店なのですが夜の来客数、土、日の来客数が減少しています。4月・5月は特に売り上げ減少しました。
- ・店内飲食は売上げは落ちたもののデリバリーでは伸びている。
- ・一日も早くコロナが終息する事を願いながら踏ん張るしかありません。
- ・市外からのお客様の減少が続いています。
- ・現在も不安定な状況ですが、オリンピック後はさらに未知です。
- ・昨年4月～5月緊急事態宣言があった分今年は営業が出来た。少しは良かったが6月に入りかなりお客様の足が減少傾向にありました。
- ・コロナワクチン接種により、景気回復を期待する。
- ・コロナウイルスの不安が消滅しない限り飲食店は以前の景気を取り戻せないと思います。変わりゆく社会の中でなんとか没しないようにと道を探りたいと思います。
- ・悪い。
- ・コロナウイルスが収まったとしても、お客様が戻って来ていただけるか心配しています。
- ・店舗フロア面積が小さく、座席は減らしているものの安心できるような間隔を作るのにも限界があるのが現状です。正直な所、辞められるなら辞めたい所です。
- ・この先コロナが収束しても、売上はコロナ前には戻らないとおもいます。
- ・オリンピックも含め先行に不透明感がひろがっている。景気がコロナ前に戻ることはない様な気がする。
- ・比較的若年層の来客はありますが、年配の方の来店が遠のいています。コロナワクチンの接種が終えてからの来店に期待したいと思います。
- ・まだまだ厳しい。
- ・国金より融資を受けたので当面は大丈夫だが、飲食は控える風潮が早くなくなると良いです。

## サービス業

- ・今後とも良い情報提供お願い致します。どんな状況であれ工夫、努力していくしかないので頑張ります。
- ・台風19号間接被害より補助金で立て直しをはかった直後に今度は、コロナ禍での結婚式をひかえる流れを直接受け、いまだ見通せない状況。

- ・コロナ以前にはまだ戻れていない。昨年よりはまだよいが売上は前々年の57%。
- ・コロナの終息を願っています。
- ・佐野市は東京程感染レベルは高くないが、外出を控える傾向が高く感じる。
- ・大型スーパーへの人出が少なくチラシも減っている。出向いて購入するよりネットで購入されるお客様が増えている傾向がある。
- ・5月末頃から物件が急に動きだした。
- ・不動産業に関してはコロナの直接的な影響も少なく、特に営業内容を変えることなく売地の仕入れ等に力を注ぐ必要を感じております。
- ・コロナ対策として力を入れている「換気」①窓を開けて②換気扇を2つ回して③空気清浄機を置いて④サーキュレーターを2台まわす。これらの取り組みをお客様にアピールして営業しています。
- ・高齢者の購買意欲の低下と、将来不安による消費の抑制を感じます。
- ・個室を昨年作りましたが、客足自体が動かない状況が続いていますので、業況はしばらく悪いのではないかと思います。9月以降期待。
- ・お世話になります。6/15付で定年退職してからの実働になります。現在HP、名刺、チラシ、SNSなどの告知関係を進めています。アンケート内容に未だ応えられないのですが今後ともよろしく申し上げます。

## 佐野市景況調査 要項

- 1 調査時期 令和3年4月～6月
- 2 調査業種 佐野市内に本支店を有する建設業・製造業・商業・サービス業・飲食店など290社（内訳：佐野商工会議所地区（旧佐野市）200社、佐野市あそ商工会地区（旧田沼町・旧葛生町）90社）を対象として実施し、217社（回答率74.8%）から回答がありましたものを取りまとめたものです。

### (1) 建設業

① 建設業	25社
② 設備工事業	16社

### (2) 製造業

① 繊維品製造業	13社
② 食品製造業	15社
③ 機械・金属製品製造業	22社
④ 化学・プラスチック製品製造業	25社
⑤ その他の製造業	12社

### (3) 商業・サービス業

① 卸売業	14社
② 小売業（飲・食料品）	14社
③ その他の小売業（大型店含む）	20社
④ 飲食店	19社
⑤ サービス業	22社

### 3 分析方法[景況動向指数（DI）による]

景況指数は、好況・不況の差を指数にしたものであり、基準指数が「0」で上限限度は、+100・-100となり、プラスは景況の好転、マイナスは景況の悪化をあらわしている。

DI方式は、
$$\frac{3x - 3z}{3x + 4y + 3z} \times 100$$
により算出

x：「良い」「増加」「騰貴」「過多」等の回答企業数

y：「普通」「ほぼ同様」「適正」の回答企業数

z：「悪い」「減少」「下落」「不足」等の回答企業数

- 4 主 管 佐野商工会議所
- 5 調査協力 佐野市あそ商工会
- 6 お問合先 佐野商工会議所経営支援課 TEL（代表）0283-22-5511



佐野商工会議所